
令和4年度におけるJSCの機能強化について

独立行政法人日本スポーツ振興センター（JSC：JAPAN SPORT COUNCIL 理事長：芦立 訓）は、以下のとおり、機能強化を行いますので、お知らせいたします。

1. 強化する機能

（1）ハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）に本部を新設

理事長を本部長とする「高度スポーツ情報分析本部」および「スポーツ産学協働推進本部」を新設し、「情報分析」と「産学連携」の手法を軸として、トップアスリート支援の強化を核としたスポーツ施策を推進する。

（2）災害共済給付制度における子ども子育て支援体制の充実

「子ども子育て支援相談窓口」を新設し、保育施設の設置者の災害共済給付制度への加入促進を図る。

（3）アスリートを守る体制の拡充

アスリートを守る「暴力・ハラスメント相談窓口」および「ドーピング通報窓口」を拡充し、アスリートの権利利益の保護に向けた調査の取組およびプライバシー保護に配慮した関係者からの聴取やドーピング調査等の活動を強化する。

2. 実施時期

令和4年4月1日

※1.（2）および（3）の窓口は、日本青年館・日本スポーツ振興センタービル（東京都新宿区霞ヶ丘町4-1）への移転後に本格的な利用を開始（令和4年9月予定）。

3. 新設する本部および強化する相談窓口・通報窓口の概要について

別添を参照

以上

1. ハイパフォーマンススポーツセンターに新設する本部

高度スポーツ情報分析本部

(1) グローバルなスポーツ情報やJSCの各事業を通じて得られる以下のような高度な情報を収集・分析し、情報・国際部およびHPSC各部門と連携協働しながら、今後の競技力強化および地域スポーツの発展等に活用する。

- ・国際スポーツ統括団体情報
- ・MOUを活用したハイパフォーマンススポーツ関連情報
- ・国内スポーツ統括団体等との連携情報

(2) HPSCと大学等との連携をさらに促進し、ハイパフォーマンススポーツに資する以下のような情報をもとに、高度な分析・研究機能の推進を図る。

- ・HPSCの国立スポーツ科学センター（JISS）を中心とした研究・支援情報
- ・ハイパフォーマンススポーツ関連学術情報
- ・地域自治体ハイパフォーマンススポーツ情報

スポーツ産学協働推進本部

(1) MOUを締結している大学や民間企業との協働など、HPSCを核とした「産学連携」の機能を整備する。

(2) 大学および研究機関等との共同研究や相互の強みを活かした人材育成・人材交流などを通じて、HPSCの機能強化に資するスポーツ施策を推進する。

2. 災害共済給付制度における子ども子育て支援相談窓口の新設

子ども子育て支援新制度により新たに経営を開始した保育施設の設置者に対し、災害共済給付制度、加入手続等に関する相談窓口を設置し、加入促進を図る。

3. 「暴力・ハラスメント相談窓口」および「ドーピング通報窓口」の拡充

【暴力・ハラスメント相談窓口】

トップアスリートに対して行われたスポーツ指導における暴力・ハラスメント（パワハラ、セクハラ、不適切な指導等）の相談を受け付ける相談窓口を充実させ、アスリートの秘匿性を確保した上で、権利利益の保護に向けた調査等の取組を強化する。

【ドーピング通報窓口】

アスリート等からのアンチ・ドーピング規則違反行為の目撃情報等の提供を受け付けるドーピング通報窓口を充実させ、プライバシー保護に配慮した関係者からの聴取やドーピング調査等の活動を強化する。

以上